

揖斐川町 横断歩道橋個別施設計画



大和歩道橋

平成28年12月

(平成30年 3月更新)

(令和 2 年 3月更新)

揖斐川町 産業建設部建設課

1. 道路施設（横断歩道橋）の現状と課題

1. 1 現状と課題

- 揖斐川町が管理する供用中の横断歩道橋は令和2年3月1日現在2橋あり、1橋が緊急輸送道路上に設置されています。
- 点検による確実な状態把握、点検結果に基づく措置が必要となっています。

1. 2 計画対象（町内道路の路線数と延長）

- 揖斐川町は、1, 351路線（608km）の町道を管理しています。（H31.4.1現在）

種別	路線数	総延長
1級町道	39	48.0 km
2級町道	56	54.7 km
3級町道	1256	505.1 km
計	1351	607.8 km

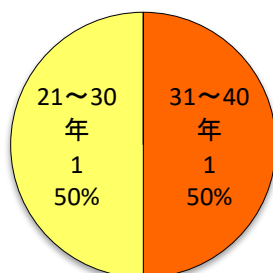
1. 2 計画対象（横断歩道橋）

- 町内の横断歩道橋は2橋あります。（R2.3.1現在）
- 揖斐管内に2橋が設置されています。

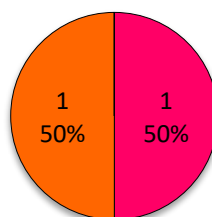
1. 3 建設後の経過年数

- 建設後の平均経過年数は約27年です。
- 現在（2020年）、建設後50年を越える横断歩道橋はありません。
- 20年後の2040年には51年を超える横断歩道橋があり、高齢化が徐々に進む状況です。

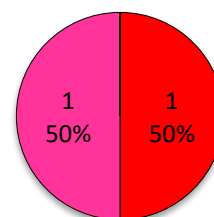
2020年現在



10年後



20年後



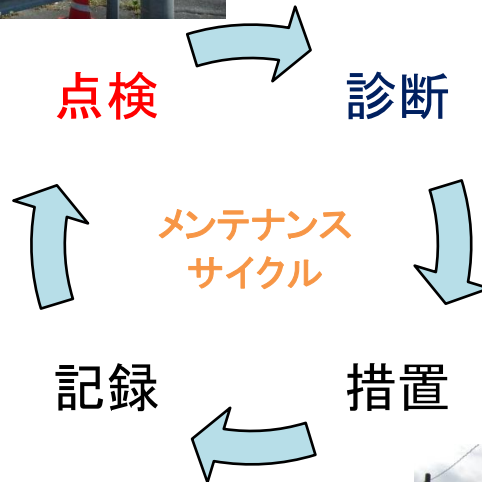
- 51年以上 ■ 41~50年 ■ 31~40年
- 21~30年 ■ 11~20年 ■ 10年以下

2. メンテナンスサイクルの基本的な考え方

2. 1 基本方針

○今後更に老朽化する道路構造物の増加が見込まれることから、以下を基本方針とします。

1. 点検、診断、措置、記録というメンテナンスサイクルを構築し持続的に推進します。
2. 今後更に維持管理・更新費用の増加が見込まれることも踏まえ、メンテナンスサイクルの推進により効率的・効果的な維持管理を実施します。



トンネル点検記録簿		トンネル管理番号		トンネル名称		トンネル所在地		トンネル構造		トンネル用途	
トンネル管理番号	トンネル名称	トンネル所在地	トンネル構造	トンネル用途	トンネル管理年度	トンネル点検年度	トンネル点検月	トンネル点検日	トンネル点検者	トンネル点検結果	トンネル点検写真
トンネル管理番号	トンネル名称	トンネル所在地	トンネル構造	トンネル用途	トンネル管理年度	トンネル点検年度	トンネル点検月	トンネル点検日	トンネル点検者	トンネル点検結果	トンネル点検写真
トンネル管理番号	トンネル名称	トンネル所在地	トンネル構造	トンネル用途	トンネル管理年度	トンネル点検年度	トンネル点検月	トンネル点検日	トンネル点検者	トンネル点検結果	トンネル点検写真
トンネル管理番号	トンネル名称	トンネル所在地	トンネル構造	トンネル用途	トンネル管理年度	トンネル点検年度	トンネル点検月	トンネル点検日	トンネル点検者	トンネル点検結果	トンネル点検写真



- 点検： 個別施設計画に基づき、定期的にトンネルの点検を実施し、変状状態の把握に努める。
- 診断： 定期点検結果に基づき、損傷原因に関する所見をまとめ、対策区分の判定を行う。
- 措置： 点検結果と個別施設計画からの的確かつ効率的に補修等を行う。
- 記録： 各種点検結果、補修等の履歴を記録保存する。

2. 1 定期点検・診断

○横断歩道橋の点検については、下記の定期点検要領等に基づき、5年に1度、近接目視による点検を実施し、結果については4段階で区分します。

横断歩道橋定期点検要領 (平成26年6月 国土交通省 道路局)
(平成31年2月改訂)

岐阜県横断歩道橋点検マニュアル (平成26年7月 岐阜県県土整備部 道路維持課)

※定期点検要領等が改訂された場合、最新の定期点検要領等に基づき実施する。

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずる事が望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている。又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

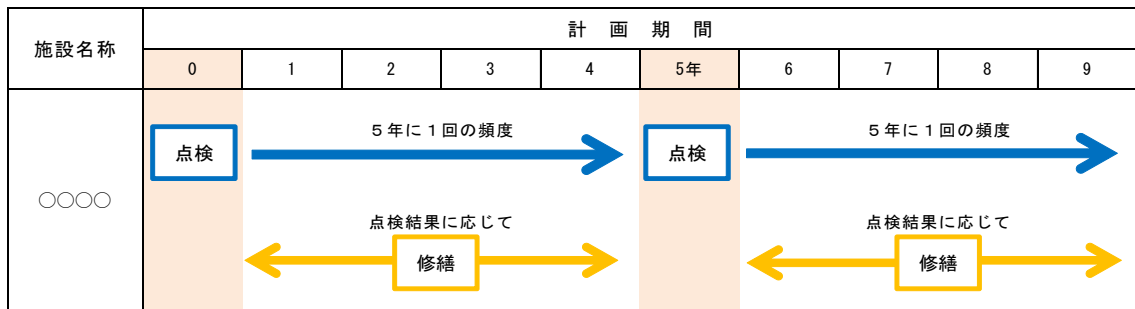


近接目視による点検状況

3. 計画期間

3. 1 計画期間の考え方

- 定期点検サイクルを踏まえ点検間隔が明らかとなるよう、計画期間は10年とします。
- 点検結果等を踏まえ、適宜、計画を更新します。



4. 対策の優先順位

4. 1 優先順位の考え方

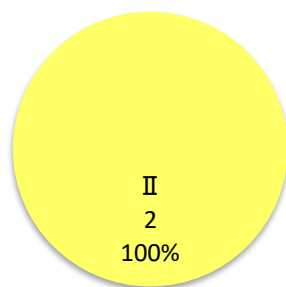
- 点検結果に基づき、効果的な維持及び補修が図られるよう必要な措置を講じます。
- 対策の優先順位は、損傷程度や損傷位置からみる施設の健全性の他、迂回の可否または難易からみるネットワーク、路線の重要性、第3者への影響などから総合的に勘案して判断します。

5. 施設の状態、対策内容、実施時期

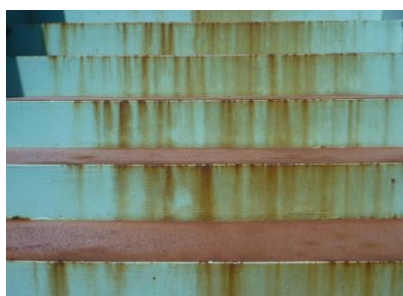
5. 1 横断歩道橋の状態

- 揖斐川町が管理する横断歩道橋は2橋で、平成27、28年度に2橋の点検を実施し、その結果は、判定区分Ⅰ：0橋、Ⅱ：2橋、Ⅲ：0橋、Ⅳ：0橋となっています。
- 判定区分Ⅱの損傷は、腐食・防食機能の劣化によるものです。
- メンテナンスサイクルを継続的に廻すことで、横断歩道橋を長期間にわたって健全な状態に保つことが可能となります。

一巡目(H26~H30)点検結果



判定区分	判定結果
Ⅰ	0
Ⅱ	2
Ⅲ	0
Ⅳ	0
計	2



階段部の防食機能の劣化



床版の腐食

5. 2 対策内容

- 健全性の診断に基づき横断歩道橋の状態等を十分に把握し、効率的な維持及び修繕が図られるよう、必要な措置を実施します。
- 対策事例として、腐食による塗装剥離に対しては塗装塗替を実施し、機能を維持します。

5. 3 実施時期

- 実施時期は、点検結果及び維持補修の効率化等を踏まえ決定します。

横断歩道橋計画一覧表

※本計画は、定期点検結果及び予算措置状況等に応じて随時更新を図る。

施設名		路線		諸元					点検計画・点検記録・修繕計画																				修繕内容	概算 修繕金額 (百万円)	措置記録		備考										
横断歩道橋名	(フリガナ)	路線名	架設年次	橋長 (m)	通路 幅員 (m)	起点側の位置		跨道下の路線情報				点検計画										点検記録(一巡目)		点検記録(二巡目)		修繕計画修繕計画(测试:△ 修繕工事:○)										再判定 実施年度	再判定 区分						
						管内	緯度	経度	路線名	道路種別	管理者	緊急輸送 道路	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	点検 実施年度	判定区分	点検 実施年度	判定区分	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)							
大和歩道橋	(ヤマトホウキョウ)	町道揖斐川表山西之山線	1989	29.7	1.5	揖斐	35.495056度	136.557417度	国道303号	一般国道 (指定区間外)	岐阜県	二次			○				○					H28年度	II														塗装塗替 舗装打替	15			
ふるさと橋	(フサトハシ)	町道揖斐川西平2号線	1997	29.0	2.0	揖斐	35.503786度	136.537100度	町道揖斐川上杏 之木西平線	市町村道	揖斐川町	無し		○					○					H27年度	II														塗装塗替 橋面防水				